

# 栄東まちづくり協議会・総会

平成30年4月12日 18:30～  
栄東まちづくり協議会会議室

議題：

## 1 規約の改正

協議会の会員(第4条関係)及び委員(第10条関係)である名古屋市職員5名のうちの市民経済局の担当部署が変更となったため、平成30年4月1日付で規約別表2を次のとおり変更する。

所属	役職
総務局	総合調整部総合調整室長
市民経済局	<u>企画経理課長</u>
住宅都市局	リニア関連都心開発部主幹(栄)
緑政土木局	中土木事務所長
中区	区政部地域力推進室長

⇒ 地域振興部地域振興課長

参考：平成30年4月1日現在の協議会名簿 別紙1

## 2 平成29年度事業報告(案)、決算(案)

(1) 事業報告(案)

別紙2

(2) 決算(案)

① 収支精算書

別紙3

② 予算・決算比較

別紙4

③ 財務諸表(貸借対照表及び損益計算書)

別紙5

④ 会計監査報告書

別紙6

## 3 議事録の内容

現在は発言に責任を持たせることと、詳細な記録をとるため、発言者の氏名と発言内容をほぼ正確に記述しているが、冗長でわかりにくい面がある。

委員、会員が議論になれ、責任ある発言をすることも確保されている。したがって、今後は議事録は、議題、発言要旨、審議結果、報告事項、主な質問等を箇条書きでわかりやすく記述する。

なお、議事録署名人の選定、署名、議事録のウェブサイトでの公開は従前どおり。

## 4 その他

報告事項：

### 1 平成 30 年度の事業計画、予算

(1) 事業計画

別紙 7

(2) 予算

別紙 8

(3) 平成 29・30 予算比較

別紙 9

### 2 道路公園部会の経過

(2 月委員会後の経過)

2/28 第 4 回ワークショップ

3/28 第 5 回ワークショップ

(内容は「平成 29 年度 事業報告」参照)

### 3 まちづくり構想策定部会

(2 月委員会後の経過)

3/ 7 第 1 回ワークショップ

3/26 第 2 回ワークショップ

(内容は「平成 29 年度 事業報告」参照)

## 4 その他

## 平成 29 年度事業報告(案)

栄東まちづくり協議会（以下、「協議会」という。）は、平成 27 年 12 月 24 日のミニポートピア栄の開業に先立つ同年 9 月 30 日に設立され、28 年度から環境整備協力費の交付開始により、事務局立上げ、平成 29 年度からの実施事業検討のためのアンケート調査、ワークショップの実施、ウェブサイトの開設がなされたが、本格的な事業展開は 29 年度からとなった。

平成 29 年度は栄東地区の安心、安全、にぎわいづくり等のため、下記のハード、ソフト、様々な分野にわたる事業を行った。

### 1 防犯事業

地域防犯力向上のため、栄 5 丁目に防犯カメラを 37 ケ所 42 台整備した。また、11 月 2 日には地域住民、事業者、関係行政機関が参加し、防犯カメラの披露と栄東発展会の防犯パトロール隊結成式が新たに結成され、防犯カメラが設置された栄 5 丁目をパトロールした。



### 2 防災事業

地域防災力向上のため、平成 29 年 10 月 6 日に池田公園で栄東まちづくりの会等の地域団体、関係行政機関と防災訓練を実施した。



平成 30 年 2 月 23 日にはナディアパークで、栄東女子大小路ビル協会等の地域団体、中消防署と防災訓練を実施した。



### 3 池田公園再整備構想検討事業

現在、池田公園は、地域の活動の拠点として、イベント会場として使用され、また災害時の避難所としての使用も想定されている。

そのあり方について調査、検討を行うため、30年度以降の再整備につなげるため、ワークショップ(5回)、アンケート(住民等、公園利用者)、東京視察(南池袋公園、大久保公園)を行い、地域が考える再整備構想を策定した。

参考：池田公園再整備構想の概要 別紙

### 4 道路空間再整備構想検討事業

違法駐車・駐輪がされにくい道路、歩きやすく、かつ、にぎわいのある道路空間のあり方を検討するため、平成30年3月23日の夕方から翌早朝まで、「女子大小路ミニ歩行者天国」として、東栄通の池田公園北西ワンブロックを通行止めにし、車道に机(30脚)、椅子(180脚)、ステージ、屋台を配置し、音楽ライブ等を行い、飲食空間、イベント空間とする社会実験を実施した。



### 5 多文化共生事業

計画していたに日本語、日本文化等の教室、相談事業は未実施に終わった。イベントは平成29年4月2日に地域住民等と外国人が交流を深める花見BBQ、7月には外国人を対象としたゆかたの着付教室、夏祭りにおいて着付け、盆踊り体験を実施した。





## 6 地域活性化事業

### (1) 夏祭り、イルミネーションオープニングイベントの実施

栄東まちづくりの会等の地域団体とともに、7月には夏祭り、11月にはイルミネーションの点灯にあわせたイベントを実施した。



### (2) イルミネーション装飾

従来は池田公園内のイルミネーションに加え、栄周辺の誘客促進のため、南北は東栄通は池田公園から広小路まで、東西は瓦通を久屋大通まで空港線までの路上を装飾した。

### (3) 街灯のモデル整備

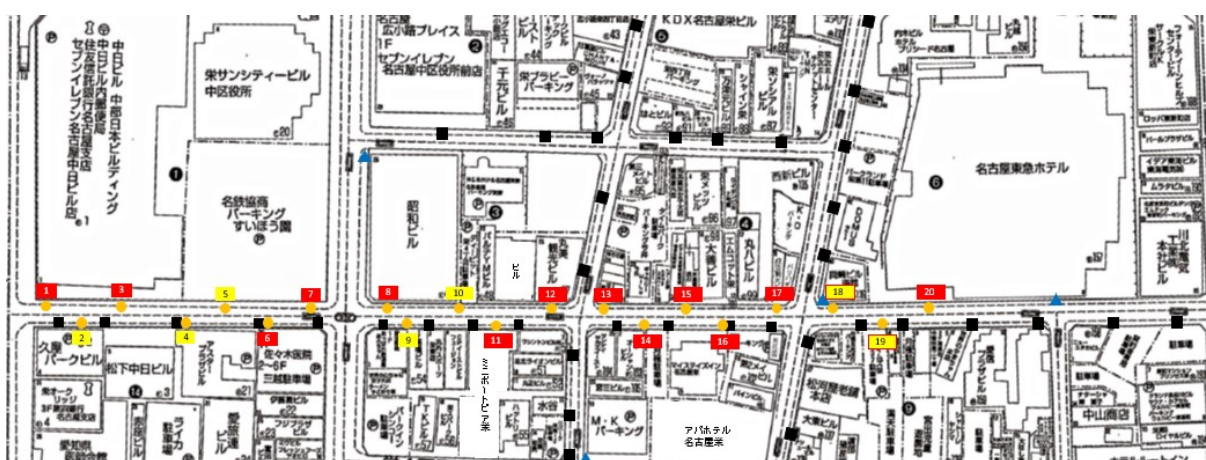
「栄ウォーク街」と表記された栄4・5丁目地区内の300本以上の防犯灯の老朽化が進み、デザイン的にも陳腐化している。今後、継続的に整備していくため、中日ビルの南の東西通りをモデル整備として、20本の建替えを実施した。



< 現行の配置図 >



< 新設の配置図 >



(4) 公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) の整備と情報発信



栄東地区の誘客と魅力を発信のため、栄4丁目の中日ビル南の東西通り、武平通の南北通り、池田公園をサービスエリアとする公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) を整備し、平成 29 年 11 月にサービスを開始した。

なお、整備を受注した NTT グループと包括連携協定を締結し、イルミネーション点灯式において、調印式を行った。今後、Wi-Fi を活用した統計分析を行うほか、イベント、情報発信のための活用を検討していく。

(5) 商業地区活性化の研究

栄東地区の商業地区のビルは老朽化し、建替えが進んでいない。また、名駅、栄ミナミ地区に比べ、入居率、家賃水準とも低い。そのため、栄東地区のまちづくりの視点から、商業地区としての魅力向上、活性化のため、ビルのリノベーションと再開発手法、事例を研究した。特にリノベーションでは、ケーススタディとして、特定のビルを想定して、具体的な改修プランを策定した。



## 7 まちづくりビジョン（仮称）の策定

協議会として今後ともまちづくり事業を継続的に行っていくためには、栄東地区を将来、どんな街にしていくべきか、そのためにどのような事業を行っていくべきかなどの中長期的なマスタープランを住民、事業者と協議しつつ策定し、そのビジョンに従って、毎年度の事業計画を策定していく必要がある。

今年度は栄東地区の基礎的なデータとして、土地利用の変遷、人口動態、地価動向などの調査を行った。

## 8 調査研究事業

全国エリアマネジメントネットワークへに入会し、リノベーションまちづくり学会（名古屋開催）に参加した。

## 9 広報掲示板の設置

無線 LAN (Free Wi-Fi) の整備が一部、年度内の執行が困難となったため、その財源を平成 30 年度事業計画に定められた広報設置板の設置 (12 か所程度) のうち、5 か所の設置の費用に当てることとし、単価減により、6 か所に設置した。

設置場所：

南武平町北部町内会	ニコニコどんぐり広場
老松第 3 町内会	松島町児童遊園地
老松第 4 町内会	東陽町どんぐり子供児童遊園地
老松第 5 町内会	かね進横(民地)
老松第 6 町内会	東陽児童遊園地
西瓦町内会	西瓦町児童遊園地



(第9号様式)

収 支 精 算 書

収 入 (A)		支 出 (B)		差 引 (A) - (B)
事 項	金額(円)	事 項	金額(円)	
補助金	55,000,000	事務費	9,328,274	
		協議会運営経費		
雑収入 (預金利息)	123	事務局職員の人件費、事務所賃料、備品購入費、消耗品費、通信費等		
		事業費	45,669,880	
		1 防犯事業		
		防犯カメラ整備費、電気料	5,577,087	
		2 防災事業		
		防災訓練、防災講演会の広報費、啓発物品、講演料	1,384,585	
		3 池田公園整備事業		
		再整備構想の策定	2,009,360	
		4 道路空間整備研究事業		
		社会実験の会場設営、警備、交通量調査、アトラクション、広報費	1,027,814	
		5 多文化共生事業		
		イベント設営、広報費	136,654	
		6 地域活性化事業		
		(1) 夏祭り、イルミネーションイベント		
		設営、広報費	873,442	
		(2) イルミネーション装飾		
		池田公園、歩道の整備、電気料	8,774,487	
		(3) 街灯モデル整備		
		整備費、電気料	16,507,800	



		(4) 公衆無線 LAN 整備 整備費、サービス料、アクセス分析	5,964,051	
		(5) 商業地区活性化研究	853,200	
		7 まちづくりビジョン策定事業	982,800	
		8 調査研究事業	45,000	
		9 広報掲示板	1,533,000	
合 計	55,000,123	合 計	54,998,154	1,969

注：

1 受取利息 145 円には、源泉徴収税額 22 円(事務費の租税公課に計上)が含まれ、税引き後の収入は 123 円となる。

2 事業費に固定資産増加額を加算すると、収支精算書の事業費となる。

事業費	22,169,080
固定資産	
什器備品(防犯カメラ)	5,572,800
構築物(街灯)	16,394,400
(広報掲示板)	1,533,600
<hr/>	
計	45,669,880

3 事務費 10,504,918 円から当年度減価償却費 1,176,622 円及び利息税額 22 円を差引くと、収支計算書の事務費 9,328,274 円となる。

## 平成 30 年度事業計画

### 1 防犯事業

#### (1) 防犯カメラの設置

平成 29 年度には栄 5 丁目に 37 か所 42 台の防犯カメラを設置した。栄東地区のうち栄 4 丁目には県警が交差点に 21 台設置しているが、栄東地区の地域防犯力を高めるため、栄 4 丁目の不足している場所に防犯カメラを 10 台設置する。

#### (2) 防犯パトロールの実施

引き続き、栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会とともに栄東地区内の防犯パトロールを実施する。

### 2 防災事業

#### (1) 防災訓練

平成 29 年度に引き続き、栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会とともに主催し、池田公園において防災訓練を行う。

協議会としては、広報、啓発物品の購入を行う。

#### (2) 防災講習会

平成 29 年度に引き続き、栄東まちづくりの会、栄東発展会、栄東女子大小路ビル協会、中消防署とともに主催し、中区役所ホールにおいて防災講習会を行う。

協議会としては、広報、啓発物品の購入、講師等の依頼を行う。

### 3 環境美化事業

#### (1) 落書き消し活動

栄東まちづくりの会とともに栄東地区内の落書き消し、いたずらシール剥がし活動を行う。協議会としては、ペンキ、有機溶剤、道具等の資材の購入を行う。

#### (2) カラスの駆除

栄 3 丁目では平成 28 年度よりカラスの駆除を行い、一定の成果をあげている。栄東地区にもカラスが多く、ゴミの飛散、フン害が多いことから、31 年度実施に向けて現状調査を行い、対策を検討する。

### 4 街灯整備事業

#### (1) 街灯の更新

平成 29 年度の街灯モデル整備事業の評価を踏まえ、栄 4 丁目、5 丁目の街灯を更新する。

#### (2) 街灯管理の一元化

栄東地区には町内会（発展会）が道路占用許可を取得し、設置した街灯が約 300 本あるが、その電灯料、維持管理費の負担、広告料の徴取の有無、故障時等の連絡、修理対応が不統一となっている。さらに平成 29 年度末から協議会設置の街灯が追加された。

全体的な事務の簡素化、統一化のため、栄東地区の街灯を協議会に移管し、管理を一元化する。

なお、実態調査、中部電力、道路占用手続、広告主との調整等が外部に委託しておこなう。



## 5 公園整備事業

### (1) 池田公園再整備構想の検討

平成 29 年度に引き続き池田公園の再整備構想の検討を進める。

### (2) 池田公園の照明増設

イベント実施時に照度が足りない部分があるため、照明を増設する。

### (3) 児童遊園地、どんぐり広場の整備

栄東地区には児童公園地が 4 か所、どんぐり広場が 1 か所ある。夜間は真っ暗になり、不審者の侵入、夜明かしが多く、ゴミの不法投棄も多くあります。この対策として、照明の設置又は増設等の治安対策を実施する。

## 6 道路空間整備検討事業

平成 29 年度に引き続き、栄東地区内の道路を、違法駐車がされにくく、放置自乗車のない道路、歩いて楽しい空間とするため、自乗車駐乗場の整備、放置禁止区域の指定の検討を始め、道路のあり方、道路空間の再配分等を検討する。また、その検討の中で、道路を通行止めにして、イベントを実施するなどの社会実験を行う。

## 7 多文化共生事業

平成 29 年度に計画し、実施に至らなかった、外国人の子ども等への日本語、生活文化、習慣の教育、外国人の相談事業を実施する。

また、外国人と地域住民等の交流の機会として、イベントを実施する。

## 8 地域活性化事業

名古屋の都心部は名駅地区がビジネス地区、商業地区としても発展し、栄、伏見地区でも商業、住宅開発が進んでいる。一方、栄東地区は都心部栄の立地を活かすきれていない面があり、賑わいづくりが必要となっている。

こうした状況から、平成 29 年度に引き続き、夏祭り、イルミネーションイベント等の実施、イルミネーション装飾、公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) の活用、商業地区のリノベーション、再開発の研究等の地域活性化事業を行う。

### (1) 夏祭り、イルミネーションオープニングイベント及び新たなイベントの実施

平成 29 年度に引き続き、池田公園での夏祭り、イルミネーションイベントに実施するほか、女子大地蔵祭り、魅力と情報発信力のある新しいイベントを実施する。

### (2) イルミネーション装飾

平成 29 年度に引き続き、池田公園内及び東栄通の歩道の広小路から池田公園まで、瓦通の歩道のイルミネーション装飾を実施する。

### (3) 公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) の整備、アクセス解析とコンテンツ充実

平成 29 年度に栄 4 丁目に設置を予定していた 4 ケ所のビルのアクセスポイント (Wi-Fi アンテナ) のうち、武平通南エリアをカバーするアクセスポイントの同年度内の設置が困難となったため、30 年度に設置ビルの確保、サービス開始とする。

また、Wi-Fi サービスのアクセス解析を行い、利用者実態、流動調査を行うほか、コンテンツを充実する。

#### (4) 商業地区活性化の研究

平成 29 年度に引き続き、商業ビルのリノベーション、再開発による魅力、にぎわいの回復の可能性、手法を研究する。

### 9 まちづくりビジョン（仮称）の策定

平成 29 年度に引き続き、栄東地区のまちづくりの将来像を描く「まちづくりビジョン」の策定業務を進める。

### 10 調査研究事業

今後とも、協議会が様々な事業を企画、実施していくためには、全国のまちづくりに関する情報を収集し、研究していくことが必要となる。そのために、先進事例の視察、まちづくり団体への加入、連携等を行う。

### 11 その他事業

#### (1) 旧町名銘板設置

戦災で焼け野原となった名古屋市中心部にある栄東地区には歴史的資産が残っていない。こうした中で、歴史の重みを感じることができる旧町名は一部の通り、町内会の名前に残っているのみである。住民、来訪者に旧町名を広く周知し、栄東地区に歴史を感じ愛着を持っていただけるように、旧町名を表記する「銘板」を設置する。

#### (2) 広報掲示板の設置

平成 29 年度に引き続き、栄東地区内に広報掲示板を設置する。（7ヶ所程度）

栄東まちづくり協議会 平成 30 年度予算

事 項	内 容 ・ 内 訳		金額(円)
1 防犯事業	1 栄4丁目に防犯カメラを整備 (10 台)	1,520,000	1,813,000
	2 既設置カメラの維持管理	293,000	
2 防災事業	1 防災訓練の実施	266,000	1,032,000
	2 防災講演会の実施	766,000	
3 環境美化事業	1 落書き消し活動	300,000	624,000
	2 カラス対策 (調査費)	324,000	
4 街灯整備事業	1 栄4丁目、5丁目の街灯の更新	17,010,000	20,157,000
	2 街灯管理の一元化、維持管理費	3,147,000	
5 公園整備事業	1 池田公園再整備構想の検討	2,160,000	4,316,000
	2 池田公園の照明増設	1,400,000	
	3 児童遊園地等の整備	756,000	
6 道路空間整備検討事業	違法駐車がされにくく、放置自転車のない、歩いて楽しい道路空間の検討、社会実験		1,000,000
7 多文化共生事業	外国人の子ども等の日本語教室、相談事業		1,750,000
8 地域活性化事業	1 池田公園夏祭り、イルミネーションイベント、新しいイベントの実施	5,400,000	13,771,000
	2 イルミネーション装飾 池田公園内、東栄通、瓦通歩道	4,458,000	
	3 公衆無線 LAN (Free Wi-Fi) のアクセスポイント整備(1ヶ所)、統計データ解析とコンテンツ充実	2,333,000	
	4 商業地区活性化(リノベーション、再開発)の研究	1,580,000	
9 まちづくりビジョン策定事業	まちづくりビジョン策定のためのワークショップ運営等		2,660,000
10 調査研究事業	他都市調査、書籍購入等		241,000
11 その他	1 旧町名銘板の設置	1,296,000	3,995,000
	2 広報掲示板の設置(7ヶ所程度)	2,699,000	
事業費 計			51,359,000
事務費	事務局人件費、アルバイト賃金、事務所賃料、水道光熱費、備品・消耗品購入費、会計委託費等		13,641,000
総 合 計			65,000,000